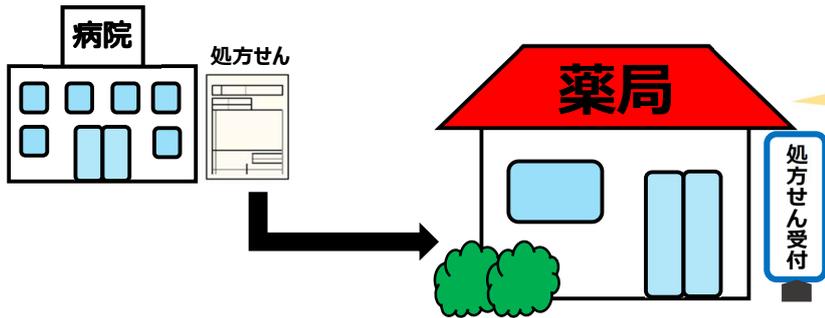


# 薬剤師の仕事を知ろう

調剤薬局の薬剤師は、どんな仕事をしているか知っていますか？

薬剤師は、患者さんが安全に薬を使用できるようにサポートする重要な役割を果たしています。



病气やケガで、  
病院から処方せんを  
受け取ったら、薬局で  
薬を調剤してもらおう。

薬剤師は、「処方せん」をもとに薬を準備します。

そして、患者さんが安全に薬を使用できるように、薬の効果や使用方法、注意点について説明し、薬を渡します。

**「処方せん」ってなに？**

処方せんとは、医師が患者さんに必要な薬を薬剤師に指示するため、薬の名前や使用期間などを記した書類のことです。

## 情報収集

患者さんへの聞き取りやお薬手帳などから、患者さんの背景・状況などを確認します。

- アレルギーや副作用歴はないか
- 治療中の病気はないか
- 他に飲んでいる薬や健康食品はないか など

## 調剤

- ① 処方せんの内容を確認します。
  - 年齢・体重に合った量の薬が処方されているか
  - 今飲んでいる薬や健康食品との飲み合わせに問題はないか など

**処方せんの内容について、医師に問い合わせる場合があります(疑義照会)。**

- ② 処方せんのとおりに、薬を取りそろえます。
  - 薬の種類や数に間違いはないか
  - 薬に傷などはないか
  - 薬の使用期限に問題はないか など



## 監査

調剤した薬を確認します。

- 処方せんのとおりに薬がそろっているか
- 年齢・体重に合った量の薬か
- 薬袋(薬を入れる袋)に間違いはないか など

## 薬の種類について



同じ名前の薬でも、錠剤、カプセル、粉薬、水薬など、さまざまな種類があります。よく似た名前の薬もあるため、薬剤師は間違えないよう注意して調剤しています。

## 服薬指導

- ① 症状を聞き、処方された薬に間違いがないか確認します。
- ② 調剤した薬について、患者さんに説明します。
  - 薬の使用方法、注意点について
  - 薬の効果、副作用について など
- ③ 薬の説明に質問がないか確認します。



## 次回来局時までのフォローアップ

薬剤師は必要に応じて、薬を渡した後も患者さんがきちんと薬を使用できているかなどを確認します。



**患者さんが薬を受け取るまでに、薬剤師は、さまざまな確認をしています。薬剤師の説明をよく聞き、薬を正しく使いましょう。**